

10/6 エリアリーダーモデル授業公開 in 山代中学校

中学校第3学年 数学科 森 玄器 先生

単元名 「関数  $y = ax^2$ 」

## ICT活用のポイント

- 授業のはじめに、前時の復習内容の課題の答え合わせを行う。その際に、タブレットPCを活用して、教科書のQRコード読み取ることで解答を確認させ、ペアやグループで教え合うことで興味をもたせながら復習させる。
- 展開部分では、図形の移動の問題に取り組む。その際に、電子黒板を活用し、図形が移動する様子を画像で見せることで、問題のイメージをもたせる。
- PowerPointで作成したヒントをTeamsで配布し、タブレットPCを活用して視覚的に捉えさせることで、課題解決の手立てとなるようにする。
- Formsを活用して本時の振り返りを行うことで、生徒自身に理解の程度を確認させ、次時の学習へとつなげる。

学習の流れ 全16時間 (本時12/16)

### 導入

①前時の課題の答え合わせを行う。

- 直線の式の求め方
- 三角形の面積の求め方

タブレットPCを活用して、教科書のQRコード読み取ることで解答を確認させ、グループで教え合うことで興味をもたせながら復習させる。

### 展開

②図形が移動する様子について理解する。

③本時の学習課題を確認する。

④面積の変化について考える。

活用ポイント【PowerPoint】

⑤面積の変化について説明する。

⑥類似問題に取り組み、理解を深める。

活用ポイント【PowerPoint】

### まとめ

⑦本時の振り返りをする。

活用ポイント【Forms】

Formsを活用して本時の振り返りを行うことで、生徒自身に理解の程度を確認させる。

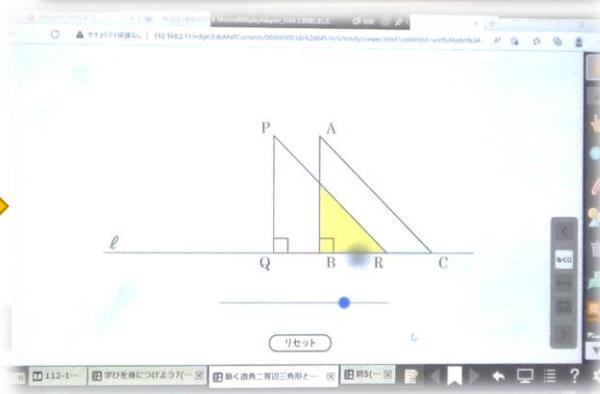
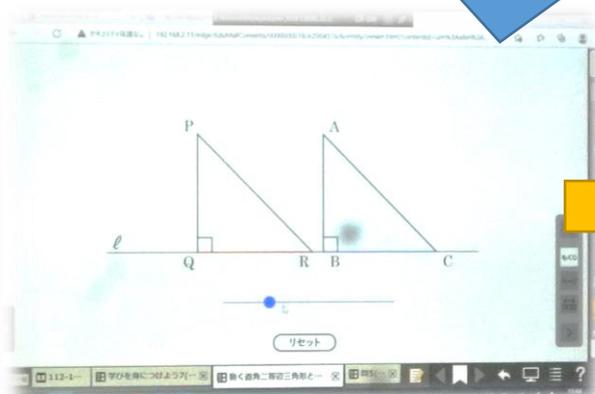
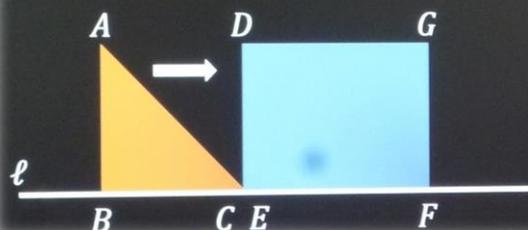
# 中学校第3学年 数学科 単元名 「関数 $y = ax^2$ 」

PowerPointとFormsを効果的に使った数学の授業が公開されました。特に効果的に活用されていた場面を紹介します。

## 面積の変化について考える 【 PowerPoint 】

図形の移動に関する問題では、電子黒板を活用し、図形が移動する様子を画像で見せることで、問題のイメージをもたせます。

【課題2】



理解が不十分な生徒に対しては、タブレットPCを活用して、PowerPointで作成したヒントを参考にして視覚的に捉えさせます。

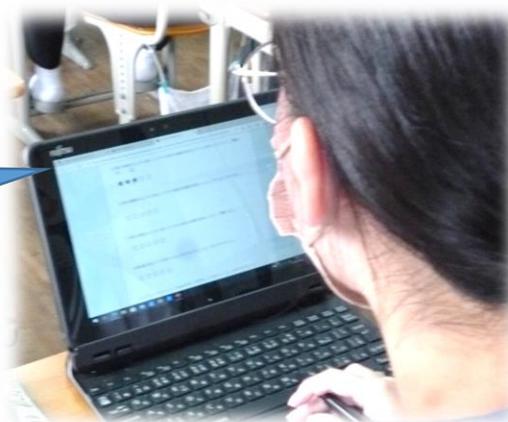


## 振り返り 【 Forms 】

次時の学習につなげるために、生徒自身に理解の程度を確認させます。

<授業を参観された先生方の声>

- ・ ヒントを配信しておくという活用の仕方はとても参考になりました。
- ・ 振り返りの際のFormsがスムーズに記入できてフィードバックがやりやすそうだった。



※「SAGA Eコネクト」サイトでもたくさんの事例をのせています→

